1 目指す学校像

「HARD SPIRIT 貫徹精神」の下、幅広い知識と教養を身につけ、逞しく豊かな心身を培い、郷土や我が国さらには国際社会の発展に貢献する志を涵養し、国際人として大局的な視点に立って行動できる人間を育てる学校を目指す。

2 本年度の教育目標

①学びの習慣の確立と学力の向上

生きる力につながる確かな学力の定着を目指し、学びのプロセスとしての学習習慣の確立と共に学びの結果としての学力の向上を図る。

②特別活動と部活動の充実

逞しく豊かな心身と他者との協働を喜びとできる「睦み」の心の育成を目指し、社会性、協調性、主体性を育てる特別活動と部活動の充実を図る。

③グローバル教育の推進

進展するグローバル社会の中で、自己の在り方生き方を見つめ、世界に通用する国際感覚や教養、スキルを身につけ、社会に貢献する志の涵養を目指し、グローバル教育を推進する。

④英語運用力の向上と国際交流活動の推進

上記3点の育成を基盤としたその上に、国際人としての知性・感性を備え、大局的な視点に立ち、日本の内外の問題に対する正しい理解に基づいて行動できる人間、すなわちグローバルリーダーの育成を目指し、英語運用力の向上を図ると共に国際交流活動を推進する。

3 評価

項目	昨年度の課題	本年度の目標	目標達成のための手だて	1 学期末評価	課題	対策	自己評価	学校関係者評価	今後の課題																																																																																																																																																																																																																																																																		
1 学 び の 習 慣 の 確 立 と 学 力 の 向 上	・家庭学習時間が少ない背景の一つとして、学習動機が働いていないことが考えられる。学習の動機づけを促すために、プロパーとして常に授業改善を図って、具体的には、学習内容はもとより教授方法を磨くことが肝要である。研究授業を基盤に据えて、教育遺産の伝達を図るとともに教授法の検討を行う必要がある。 ・1年生は緩やかな右肩上がりで成績が向上している。2年次のいわゆる「中だるみ」期を如何にモチベーションをもって乗り切るかといった学習指導が必要になる。 ・偏差値と実際の学力とのギャップが認められる生徒もいる。「なんとなく正解」から「根拠のある正解」へと指導をする必要がある。	1年 ①家庭学習90時間/月 ②週明けテストの合格率100% ③国・数・英3教科総合の平均点偏差値50.0以上 各教科の平均点偏差値53.0以上 ④図書貸出数1000冊/年	①②③宿題の完成と提出を定着させる。 ①②③手帳を活用させ、計画性を自覚させる。 ①③学年通信の定期的な発行と内容の充実を図る。 ②③実践の意義を明確にし、周知を図る。 ③④実践の結果を周知し、課題の克服と競争意識の向上を図る。	①平均家庭学習時間 6月平常時 75分/日(H28:71.2分/日) 7月期末試験時 143分/日 ②各教科の合格率(2回実施) 国語 71.2%(H28:75.5%) 英語 95.2%(H28:92.4%) ③7月記述模試結果 3教科総合平均点偏差値50.2(H28:48.0) 平均点偏差値60以上 23名(H28:4名) 平均点偏差値50以上 127名(H28:87名) 国語 51.3 数学 50.1 英語 49.2 ④483冊(H28:368冊、H27:489冊)	①③定期考査・模試ともに下降傾向であり、1年間通じて家庭学習に改善が見られなかったことや、図書貸出冊数が2学期以降激減していることなど、「学力向上に必要な日々の取組」に課題が見られた。	①「予習・授業・復習」のサイクルでの授業実践を通じて、生徒の学習習慣の向上を図る。 ②能動的な学習者の育成のために、スコラ手帳の活用方法を周知徹底する。 ③「読書」の楽しさ、思考習慣の確立、情報収集等、SHや教科指導の中で生徒に周知するとともに、生徒が図書館に足を運びたいくなるような工夫も行う。	<table border="1"> <tr><th colspan="6">家庭学習時間 一日の平均 (分)</th></tr> <tr><th rowspan="2">学年</th><th rowspan="2">生徒数</th><th colspan="2">一学期</th><th colspan="2">二学期</th></tr> <tr><th>考査時</th><th>平常時</th><th>考査時</th><th>平常時</th></tr> <tr><td>1年</td><td>281</td><td>143</td><td>75</td><td>185</td><td>67</td></tr> <tr><td>2年</td><td>280</td><td>199</td><td>72</td><td>-</td><td>63</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th colspan="9">1年生:週明けテストの合格率 (%)</th></tr> <tr><th rowspan="2">教科</th><th rowspan="2"></th><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th><th>第4回</th><th>第5回</th><th>第6回</th><th>第7回</th><th>平均</th></tr> <tr><td>国語</td><td>73.6</td><td>68.8</td><td>75.9</td><td>69.4</td><td>83.5</td><td>73.1</td><td>86.1</td><td>75.8</td></tr> <tr><td rowspan="2">英語</td><td>普通科</td><td>99.3</td><td>94.0</td><td>91.0</td><td>93.0</td><td>75.0</td><td>80.0</td><td>88.0</td><td>88.6</td></tr> <tr><td>英語科</td><td>95.0</td><td>92.5</td><td>70.0</td><td>92.3</td><td>87.5</td><td>71.0</td><td>74.3</td><td>83.2</td></tr> </table> 【学びのプロセス1 家庭学習時間】 定着が課題である。1・2年生ともに二学期の調査では、平常時平均が60分台で、おそらく宿題をやった終わりの生徒が大半の状況である。週明けテストの合格率結果からも、後半期以降、日常の家庭学習が定着されていない状況が見て取れる。週明けテストに合格するまで再試験を繰り返す、課題未提出者には放課後に取組ませる等、 <table border="1"> <tr><th colspan="5">図書貸出冊数と読書感想文コンクール入賞者</th></tr> <tr><th>学年</th><th>貸出冊数</th><th>高知県読書感想文コンクール</th><th>高知県テレビ読書感想文コンクール</th><th>大原富枝賞</th></tr> <tr><td>1年</td><td>726</td><td>入選10</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>2年</td><td>258</td><td>入選6</td><td>最優秀1、優秀1、優良2</td><td>随筆優秀1</td></tr> <tr><td>3年</td><td>800</td><td>入選8</td><td>優秀1</td><td>小説優秀1、佳作1</td></tr> </table> ※貸出数は2月末現在 【学びのプロセス2 読書習慣】 実際に読書をしていないわけではないが、「学校図書館の貸出」という点では課題がある。教養を高め思考力を鍛える手段としては読書が最適であり、教科科目の学力を支える有効な手段でもあるゆえ、読書習慣を高めるための指導を継続するとともに、蔵書の一層の充実 <table border="1"> <tr><th colspan="11">全国模擬試験結果</th></tr> <tr><th rowspan="2">学年</th><th rowspan="2">教科</th><th colspan="3">1年次</th><th colspan="3">2年次</th><th colspan="3">3年次</th></tr> <tr><th>7月</th><th>11月</th><th>1月</th><th>7月</th><th>11月</th><th>1月</th><th>7月</th><th>10月</th><th>11月</th></tr> <tr><td rowspan="3">1年</td><td>3総合</td><td>50.2</td><td>49.5</td><td>50.7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>国語</td><td>51.3</td><td>50.1</td><td>49.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>数学</td><td>50.1</td><td>49.1</td><td>51.2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3">2年</td><td>3総合</td><td>48.0</td><td>49.0</td><td>49.2</td><td>48.7</td><td>47.3</td><td>46.2</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>国語</td><td>49.8</td><td>51.2</td><td>50.8</td><td>52.3</td><td>50.5</td><td>50.3</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>数学</td><td>47.8</td><td>47.9</td><td>48.1</td><td>47.6</td><td>46.7</td><td>44.8</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3">3年</td><td>国語</td><td>50.8</td><td>51.4</td><td>51.9</td><td>52.4</td><td>52.6</td><td>51.1</td><td>49.0</td><td>47.4</td><td>49.5</td></tr> <tr><td>数学</td><td>48.9</td><td>49.4</td><td>49.7</td><td>48.9</td><td>49.4</td><td>46.7</td><td>45.5</td><td>45.2</td><td>42.5</td></tr> <tr><td>英語</td><td>48.2</td><td>48.8</td><td>49.7</td><td>49.2</td><td>49.6</td><td>50.0</td><td>47.2</td><td>45.5</td><td>47.1</td></tr> <tr><td></td><td>地公</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>49.4</td><td>48.9</td><td>45.6</td><td>49.4</td><td>46.5</td></tr> <tr><td></td><td>理科</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>47.3</td><td>46.8</td><td>47.7</td><td>45.9</td><td>44.7</td></tr> <tr><td colspan="2"></td><td colspan="9">国公立大学合格者数 名</td></tr> </table> 【学びの結果 全国模試結果】 1年生は着実に向上している。2年生は、数学での下降が見られる。	家庭学習時間 一日の平均 (分)						学年	生徒数	一学期		二学期		考査時	平常時	考査時	平常時	1年	281	143	75	185	67	2年	280	199	72	-	63	1年生:週明けテストの合格率 (%)									教科		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	平均	国語	73.6	68.8	75.9	69.4	83.5	73.1	86.1	75.8	英語	普通科	99.3	94.0	91.0	93.0	75.0	80.0	88.0	88.6	英語科	95.0	92.5	70.0	92.3	87.5	71.0	74.3	83.2	図書貸出冊数と読書感想文コンクール入賞者					学年	貸出冊数	高知県読書感想文コンクール	高知県テレビ読書感想文コンクール	大原富枝賞	1年	726	入選10	-	-	2年	258	入選6	最優秀1、優秀1、優良2	随筆優秀1	3年	800	入選8	優秀1	小説優秀1、佳作1	全国模擬試験結果											学年	教科	1年次			2年次			3年次			7月	11月	1月	7月	11月	1月	7月	10月	11月	1年	3総合	50.2	49.5	50.7							国語	51.3	50.1	49.6							数学	50.1	49.1	51.2							2年	3総合	48.0	49.0	49.2	48.7	47.3	46.2				国語	49.8	51.2	50.8	52.3	50.5	50.3				数学	47.8	47.9	48.1	47.6	46.7	44.8				3年	国語	50.8	51.4	51.9	52.4	52.6	51.1	49.0	47.4	49.5	数学	48.9	49.4	49.7	48.9	49.4	46.7	45.5	45.2	42.5	英語	48.2	48.8	49.7	49.2	49.6	50.0	47.2	45.5	47.1		地公					49.4	48.9	45.6	49.4	46.5		理科					47.3	46.8	47.7	45.9	44.7			国公立大学合格者数 名									C D	・バスや電車の公共交通機関で長距離通学している生徒は、通学時間を有効に活用して学習している。 ・中学生でも、自主的、主体的に学習を進める必要性は同じで、家庭学習習慣の定着には課題がある。 ・近隣の中学生にとっては、西高校は憧れの存在である。 ・家庭学習習慣の定着を図るうえで、高校生のスマートフォン所有には問題がある。家庭でルールを決めている場合でも、厳守するのは難しい状況がある。	【学習習慣定着のために】 主体的な学習者の育成と学習習慣の確立のための教科別の個別のガイダンスを行う(ホーム担任・教科担任による面談等を使って定期考査、家庭学習時間、模試等のデータのフル活用)。 【読書習慣定着のために】 読書習慣定着のために、G探を含む各教科と図書館が連携し、授業での指導と読書習慣との関係性を高める。 【主体的な学習者の育成のために】 教科の年間指導計画に、模試過去問を活用した既習事項の振り返りのための授業や、受験した模試の各設問解答分析に基づいた弱点補強等の授業改善を位置付ける。
		家庭学習時間 一日の平均 (分)																																																																																																																																																																																																																																																																									
		学年	生徒数	一学期		二学期																																																																																																																																																																																																																																																																					
考査時	平常時			考査時	平常時																																																																																																																																																																																																																																																																						
1年	281	143	75	185	67																																																																																																																																																																																																																																																																						
2年	280	199	72	-	63																																																																																																																																																																																																																																																																						
1年生:週明けテストの合格率 (%)																																																																																																																																																																																																																																																																											
教科		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	平均																																																																																																																																																																																																																																																																		
		国語	73.6	68.8	75.9	69.4	83.5	73.1	86.1	75.8																																																																																																																																																																																																																																																																	
英語	普通科	99.3	94.0	91.0	93.0	75.0	80.0	88.0	88.6																																																																																																																																																																																																																																																																		
	英語科	95.0	92.5	70.0	92.3	87.5	71.0	74.3	83.2																																																																																																																																																																																																																																																																		
図書貸出冊数と読書感想文コンクール入賞者																																																																																																																																																																																																																																																																											
学年	貸出冊数	高知県読書感想文コンクール	高知県テレビ読書感想文コンクール	大原富枝賞																																																																																																																																																																																																																																																																							
1年	726	入選10	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																							
2年	258	入選6	最優秀1、優秀1、優良2	随筆優秀1																																																																																																																																																																																																																																																																							
3年	800	入選8	優秀1	小説優秀1、佳作1																																																																																																																																																																																																																																																																							
全国模擬試験結果																																																																																																																																																																																																																																																																											
学年	教科	1年次			2年次			3年次																																																																																																																																																																																																																																																																			
		7月	11月	1月	7月	11月	1月	7月	10月	11月																																																																																																																																																																																																																																																																	
1年	3総合	50.2	49.5	50.7																																																																																																																																																																																																																																																																							
	国語	51.3	50.1	49.6																																																																																																																																																																																																																																																																							
	数学	50.1	49.1	51.2																																																																																																																																																																																																																																																																							
2年	3総合	48.0	49.0	49.2	48.7	47.3	46.2																																																																																																																																																																																																																																																																				
	国語	49.8	51.2	50.8	52.3	50.5	50.3																																																																																																																																																																																																																																																																				
	数学	47.8	47.9	48.1	47.6	46.7	44.8																																																																																																																																																																																																																																																																				
3年	国語	50.8	51.4	51.9	52.4	52.6	51.1	49.0	47.4	49.5																																																																																																																																																																																																																																																																	
	数学	48.9	49.4	49.7	48.9	49.4	46.7	45.5	45.2	42.5																																																																																																																																																																																																																																																																	
	英語	48.2	48.8	49.7	49.2	49.6	50.0	47.2	45.5	47.1																																																																																																																																																																																																																																																																	
	地公					49.4	48.9	45.6	49.4	46.5																																																																																																																																																																																																																																																																	
	理科					47.3	46.8	47.7	45.9	44.7																																																																																																																																																																																																																																																																	
		国公立大学合格者数 名																																																																																																																																																																																																																																																																									
2 学 び の 習 慣 の 確 立 と 学 力 の 向 上	①家庭学習100時間/月 ②国・数・英3教科総合の平均点偏差値50.0以上 各教科の平均点偏差値53.0以上 ③図書貸出数1000冊/年 ④読書感想文コンクール入賞10名以上	①②手帳の効果的な活用とスマホ・携帯指導。家庭学習時間調査の実施と結果にもとづく個別指導の実施。英・数・国の取り組みに関して学年団で共通認識を持ち、協力し合う。 ②教科担当による学習指導の実施 ③④G探Ⅱ、その他教科と連携して「読む」、「書く」の習慣化を図る。	①平均家庭学習時間 6月平常時 71.8分/日(H28:71.8、H27:84.0) 7月期末試験時 199分/日 ②7月記述模試結果 3教科総合平均点偏差値48.7(H28:49.9) 平均点偏差値60以上 2名(前回2名) 平均点偏差値50以上 102名(前回108名) 国語 52.3 数学 47.6 英語 48.2 ③147冊(H28:157冊、H27:264冊)	①平日の家庭学習時間が不足しているため、基本的な知識が身につけていない。 ②数学については、「はぎ取り式ドリル」「確認テスト」の効果は一定みられるが、模試等で得点できる力までには育っていない。英語については、動詞の活用や用法、文法を苦手としている。	①LHや学年通信を通して、進路や受験に対する意識を高める。 ・教科の課題に対する取組について、徹底した指導を行う。 ②内容の精選と効率化を図るとともに、計画的に演習課題を提示する。 ③グローバル探究Ⅱで、文献活用についての指導を行う。	・基礎事項の定着・活用を意識した授業づくりに努めるとともに、発展的な問題にも数多く取り組ませる。 ・LHやG探を活用した進路学習や進学支援の充実。 ・推薦及びAOでの国公立大学希望者の増加への対応<国公立大学合格者数> H28:97名 H29:71名(H30.3/8現在)	<table border="1"> <tr><th colspan="11">全国模擬試験結果</th></tr> <tr><th rowspan="2">学年</th><th rowspan="2">教科</th><th colspan="3">1年次</th><th colspan="3">2年次</th><th colspan="3">3年次</th></tr> <tr><th>7月</th><th>11月</th><th>1月</th><th>7月</th><th>11月</th><th>1月</th><th>7月</th><th>10月</th><th>11月</th></tr> <tr><td rowspan="3">1年</td><td>3総合</td><td>50.2</td><td>49.5</td><td>50.7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>国語</td><td>51.3</td><td>50.1</td><td>49.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>数学</td><td>50.1</td><td>49.1</td><td>51.2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3">2年</td><td>3総合</td><td>48.0</td><td>49.0</td><td>49.2</td><td>48.7</td><td>47.3</td><td>46.2</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>国語</td><td>49.8</td><td>51.2</td><td>50.8</td><td>52.3</td><td>50.5</td><td>50.3</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>数学</td><td>47.8</td><td>47.9</td><td>48.1</td><td>47.6</td><td>46.7</td><td>44.8</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3">3年</td><td>国語</td><td>50.8</td><td>51.4</td><td>51.9</td><td>52.4</td><td>52.6</td><td>51.1</td><td>49.0</td><td>47.4</td><td>49.5</td></tr> <tr><td>数学</td><td>48.9</td><td>49.4</td><td>49.7</td><td>48.9</td><td>49.4</td><td>46.7</td><td>45.5</td><td>45.2</td><td>42.5</td></tr> <tr><td>英語</td><td>48.2</td><td>48.8</td><td>49.7</td><td>49.2</td><td>49.6</td><td>50.0</td><td>47.2</td><td>45.5</td><td>47.1</td></tr> <tr><td></td><td>地公</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>49.4</td><td>48.9</td><td>45.6</td><td>49.4</td><td>46.5</td></tr> <tr><td></td><td>理科</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>47.3</td><td>46.8</td><td>47.7</td><td>45.9</td><td>44.7</td></tr> <tr><td colspan="2"></td><td colspan="9">国公立大学合格者数 名</td></tr> </table> 【学びの結果 全国模試結果】 1年生は着実に向上している。2年生は、数学での下降が見られる。	全国模擬試験結果											学年	教科	1年次			2年次			3年次			7月	11月	1月	7月	11月	1月	7月	10月	11月	1年	3総合	50.2	49.5	50.7							国語	51.3	50.1	49.6							数学	50.1	49.1	51.2							2年	3総合	48.0	49.0	49.2	48.7	47.3	46.2				国語	49.8	51.2	50.8	52.3	50.5	50.3				数学	47.8	47.9	48.1	47.6	46.7	44.8				3年	国語	50.8	51.4	51.9	52.4	52.6	51.1	49.0	47.4	49.5	数学	48.9	49.4	49.7	48.9	49.4	46.7	45.5	45.2	42.5	英語	48.2	48.8	49.7	49.2	49.6	50.0	47.2	45.5	47.1		地公					49.4	48.9	45.6	49.4	46.5		理科					47.3	46.8	47.7	45.9	44.7			国公立大学合格者数 名									B C	・バスや電車の公共交通機関で長距離通学している生徒は、通学時間を有効に活用して学習している。 ・中学生でも、自主的、主体的に学習を進める必要性は同じで、家庭学習習慣の定着には課題がある。 ・近隣の中学生にとっては、西高校は憧れの存在である。 ・家庭学習習慣の定着を図るうえで、高校生のスマートフォン所有には問題がある。家庭でルールを決めている場合でも、厳守するのは難しい状況がある。	【読書習慣定着のために】 読書習慣定着のために、G探を含む各教科と図書館が連携し、授業での指導と読書習慣との関係性を高める。 【主体的な学習者の育成のために】 教科の年間指導計画に、模試過去問を活用した既習事項の振り返りのための授業や、受験した模試の各設問解答分析に基づいた弱点補強等の授業改善を位置付ける。																																																																																																				
		全国模擬試験結果																																																																																																																																																																																																																																																																									
学年	教科	1年次			2年次			3年次																																																																																																																																																																																																																																																																			
		7月	11月	1月	7月	11月	1月	7月	10月	11月																																																																																																																																																																																																																																																																	
1年	3総合	50.2	49.5	50.7																																																																																																																																																																																																																																																																							
	国語	51.3	50.1	49.6																																																																																																																																																																																																																																																																							
	数学	50.1	49.1	51.2																																																																																																																																																																																																																																																																							
2年	3総合	48.0	49.0	49.2	48.7	47.3	46.2																																																																																																																																																																																																																																																																				
	国語	49.8	51.2	50.8	52.3	50.5	50.3																																																																																																																																																																																																																																																																				
	数学	47.8	47.9	48.1	47.6	46.7	44.8																																																																																																																																																																																																																																																																				
3年	国語	50.8	51.4	51.9	52.4	52.6	51.1	49.0	47.4	49.5																																																																																																																																																																																																																																																																	
	数学	48.9	49.4	49.7	48.9	49.4	46.7	45.5	45.2	42.5																																																																																																																																																																																																																																																																	
	英語	48.2	48.8	49.7	49.2	49.6	50.0	47.2	45.5	47.1																																																																																																																																																																																																																																																																	
	地公					49.4	48.9	45.6	49.4	46.5																																																																																																																																																																																																																																																																	
	理科					47.3	46.8	47.7	45.9	44.7																																																																																																																																																																																																																																																																	
		国公立大学合格者数 名																																																																																																																																																																																																																																																																									
3 学 び の 習 慣 の 確 立 と 学 力 の 向 上	3年 国公立大学合格者100名以上	①学年団のまとまりと進路情報の共有。 ②国公立大学の推薦、AO入試志望生徒への早期の取り組み。 ③手帳を活用した家庭学習時間の確保と増加。	①6月マーク模試結果( )はH28 5-8文系平均点偏差値 45.2 (46.0) 5-7理系平均点偏差値 43.4 (45.1) 国数英総合平均点偏差値 45.6 (46.3) 平均点偏差値60.0以上 文9 (文7) 平均点偏差値50.0以上 文62、理13 (文52、理12) ②7月記述模試結果 5-8文系平均点偏差値 46.0 (47.5) 5-7理系平均点偏差値 43.3 (44.7) 国数英総合平均点偏差値 44.8 (47.0) 平均点偏差値60.0以上 文4 (文9) 平均点偏差値50.0以上 文54、理14 (文68、理9)	理系において、平均点偏差値60を超える生徒が見られない。	・LHやG探を活用した進路学習や進学支援の充実。 ・推薦及びAOでの国公立大学希望者の増加への対応<国公立大学合格者数> H28:97名 H29:71名(H30.3/8現在)	<table border="1"> <tr><th colspan="11">全国模擬試験結果</th></tr> <tr><th rowspan="2">学年</th><th rowspan="2">教科</th><th colspan="3">1年次</th><th colspan="3">2年次</th><th colspan="3">3年次</th></tr> <tr><th>7月</th><th>11月</th><th>1月</th><th>7月</th><th>11月</th><th>1月</th><th>7月</th><th>10月</th><th>11月</th></tr> <tr><td rowspan="3">1年</td><td>3総合</td><td>50.2</td><td>49.5</td><td>50.7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>国語</td><td>51.3</td><td>50.1</td><td>49.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>数学</td><td>50.1</td><td>49.1</td><td>51.2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3">2年</td><td>3総合</td><td>48.0</td><td>49.0</td><td>49.2</td><td>48.7</td><td>47.3</td><td>46.2</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>国語</td><td>49.8</td><td>51.2</td><td>50.8</td><td>52.3</td><td>50.5</td><td>50.3</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>数学</td><td>47.8</td><td>47.9</td><td>48.1</td><td>47.6</td><td>46.7</td><td>44.8</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3">3年</td><td>国語</td><td>50.8</td><td>51.4</td><td>51.9</td><td>52.4</td><td>52.6</td><td>51.1</td><td>49.0</td><td>47.4</td><td>49.5</td></tr> <tr><td>数学</td><td>48.9</td><td>49.4</td><td>49.7</td><td>48.9</td><td>49.4</td><td>46.7</td><td>45.5</td><td>45.2</td><td>42.5</td></tr> <tr><td>英語</td><td>48.2</td><td>48.8</td><td>49.7</td><td>49.2</td><td>49.6</td><td>50.0</td><td>47.2</td><td>45.5</td><td>47.1</td></tr> <tr><td></td><td>地公</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>49.4</td><td>48.9</td><td>45.6</td><td>49.4</td><td>46.5</td></tr> <tr><td></td><td>理科</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>47.3</td><td>46.8</td><td>47.7</td><td>45.9</td><td>44.7</td></tr> <tr><td colspan="2"></td><td colspan="9">国公立大学合格者数 名</td></tr> </table> 【学びの結果 全国模試結果】 1年生は着実に向上している。2年生は、数学での下降が見られる。	全国模擬試験結果											学年	教科	1年次			2年次			3年次			7月	11月	1月	7月	11月	1月	7月	10月	11月	1年	3総合	50.2	49.5	50.7							国語	51.3	50.1	49.6							数学	50.1	49.1	51.2							2年	3総合	48.0	49.0	49.2	48.7	47.3	46.2				国語	49.8	51.2	50.8	52.3	50.5	50.3				数学	47.8	47.9	48.1	47.6	46.7	44.8				3年	国語	50.8	51.4	51.9	52.4	52.6	51.1	49.0	47.4	49.5	数学	48.9	49.4	49.7	48.9	49.4	46.7	45.5	45.2	42.5	英語	48.2	48.8	49.7	49.2	49.6	50.0	47.2	45.5	47.1		地公					49.4	48.9	45.6	49.4	46.5		理科					47.3	46.8	47.7	45.9	44.7			国公立大学合格者数 名									C	・バスや電車の公共交通機関で長距離通学している生徒は、通学時間を有効に活用して学習している。 ・中学生でも、自主的、主体的に学習を進める必要性は同じで、家庭学習習慣の定着には課題がある。 ・近隣の中学生にとっては、西高校は憧れの存在である。 ・家庭学習習慣の定着を図るうえで、高校生のスマートフォン所有には問題がある。家庭でルールを決めている場合でも、厳守するのは難しい状況がある。	【主体的な学習者の育成のために】 教科の年間指導計画に、模試過去問を活用した既習事項の振り返りのための授業や、受験した模試の各設問解答分析に基づいた弱点補強等の授業改善を位置付ける。																																																																																																					
全国模擬試験結果																																																																																																																																																																																																																																																																											
学年	教科	1年次			2年次			3年次																																																																																																																																																																																																																																																																			
		7月	11月	1月	7月	11月	1月	7月	10月	11月																																																																																																																																																																																																																																																																	
1年	3総合	50.2	49.5	50.7																																																																																																																																																																																																																																																																							
	国語	51.3	50.1	49.6																																																																																																																																																																																																																																																																							
	数学	50.1	49.1	51.2																																																																																																																																																																																																																																																																							
2年	3総合	48.0	49.0	49.2	48.7	47.3	46.2																																																																																																																																																																																																																																																																				
	国語	49.8	51.2	50.8	52.3	50.5	50.3																																																																																																																																																																																																																																																																				
	数学	47.8	47.9	48.1	47.6	46.7	44.8																																																																																																																																																																																																																																																																				
3年	国語	50.8	51.4	51.9	52.4	52.6	51.1	49.0	47.4	49.5																																																																																																																																																																																																																																																																	
	数学	48.9	49.4	49.7	48.9	49.4	46.7	45.5	45.2	42.5																																																																																																																																																																																																																																																																	
	英語	48.2	48.8	49.7	49.2	49.6	50.0	47.2	45.5	47.1																																																																																																																																																																																																																																																																	
	地公					49.4	48.9	45.6	49.4	46.5																																																																																																																																																																																																																																																																	
	理科					47.3	46.8	47.7	45.9	44.7																																																																																																																																																																																																																																																																	
		国公立大学合格者数 名																																																																																																																																																																																																																																																																									

項目	昨年度の課題	本年度の目標	目標達成のための手だて	1学期末評価	課題	対策	自己評価	学校関係者評価	今後の課題																																										
2 特別活動と部活動の充実	- 基本的な生活習慣を確立し、高い目標を持って学校生活を送っている生徒がいる一方で、不適応傾向にある生徒も見受けられる。個に応じた指導を充実させたい。 - 全国大会に出場できる程の力を複数のクラブが有ってきた。 - グローバル探究で取り扱うテーマと、グループワークで探究活動を行っていることが成果となって表れたと推察される。	1年	①皆勤 ②部活動加入率90%以上 ③体力運動能力テスト結果を全国平均並にする ④学校適応100% ⑤錬歩会完歩率95%	・家庭、生徒サポート部との連携を密にし、早期の気づきと対応を図る。 ・学校行事等を通して、ホームや学年団の団結力を高める。	①206名(73.3%) ②262名(93.2%)※男85%、女100% ③100%	西校生としての適応は課題が多い。運動能力テストは、種目による全国平均以上の生徒が多数いるが、能力の二極化が見られる。	積極的な取り組みができる人材の育成を図る。	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">皆勤</th> <th colspan="4">学校適応</th> </tr> <tr> <th>学年</th> <th>生徒数</th> <th>皆勤者数</th> <th>皆勤率</th> <th>学年</th> <th>生徒数</th> <th>長欠</th> <th>適応率</th> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>281</td> <td>140</td> <td>49.8%</td> <td>1年</td> <td>281</td> <td>0</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>280</td> <td>105</td> <td>37.5%</td> <td>2年</td> <td>280</td> <td>1</td> <td>99.6%</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>275</td> <td>112</td> <td>40.7%</td> <td>3年</td> <td>275</td> <td>2</td> <td>99.3%</td> </tr> </table> ※長欠：連続して、あるいは断続的に30日以上欠席がある	皆勤				学校適応				学年	生徒数	皆勤者数	皆勤率	学年	生徒数	長欠	適応率	1年	281	140	49.8%	1年	281	0	100%	2年	280	105	37.5%	2年	280	1	99.6%	3年	275	112	40.7%	3年	275	2	99.3%	A	・部活動は、学業との両立を図るのが大変だと言う生徒もいる。 ・今後とも、高知西高校は文武両道を進めていくべきである。	【心身鍛錬の更なる向上のために】積極的に部活動に取り組む生徒が多い本校生徒に、限られた時間の中で文武両道を実践することの意義と方法を周知徹底する。 【国際中との連携】部活動における国際中との連携を進める。(高校生のリーダーシップ、中学生のあこがれ等)
		皆勤				学校適応																																													
		学年	生徒数	皆勤者数	皆勤率	学年	生徒数	長欠	適応率																																										
1年	281	140	49.8%	1年	281	0	100%																																												
2年	280	105	37.5%	2年	280	1	99.6%																																												
3年	275	112	40.7%	3年	275	2	99.3%																																												
2年	①皆勤 ②2年間の部活動継続率80%以上 ③体力運動能力テスト結果を全国平均並にする ④錬歩会完歩率95%	・学校行事、学年集会、通信等で啓発する。 ・授業やLHを活用し、コミュニケーション能力の向上を図る。	①165名(58.9%) ②227名(81.1%)	高校生活に慣れ、緊張感が薄れ、学習や進路に対するモチベーションが下がっている。	①ホーム担任会で生徒の動向を把握し、体調を崩しやすい生徒については保健室、精神的に不安定な生徒はサポート部と連携して、様子を見守りつつ、時機を逸さない対応を行う。	<table border="1"> <tr> <th colspan="6">錬歩会</th> </tr> <tr> <th>学年</th> <th>生徒数</th> <th>参加人数</th> <th>完歩人数</th> <th>参加率</th> <th>完歩率</th> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>281</td> <td>266</td> <td>261</td> <td>94.7%</td> <td>98.1%</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>280</td> <td>262</td> <td>258</td> <td>93.6%</td> <td>98.5%</td> </tr> </table>	錬歩会						学年	生徒数	参加人数	完歩人数	参加率	完歩率	1年	281	266	261	94.7%	98.1%	2年	280	262	258	93.6%	98.5%	A																				
錬歩会																																																			
学年	生徒数	参加人数	完歩人数	参加率	完歩率																																														
1年	281	266	261	94.7%	98.1%																																														
2年	280	262	258	93.6%	98.5%																																														
3年	①皆勤 ②部活動成績上位入賞	学年集会、通信等で奨励する。	①173名(62.9%) ②全国大会(個人2名)※(H28:団体1、個人5、四国大会(団体5、個人13名)※H28:団体6)	受験に向けて、体調不良や精神的に不安定な生徒が増加する可能性	保健室やサポート部との連携、学年団での情報共有を密に行う。	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">全国大会出場部活動</th> </tr> <tr> <th>体育系</th> <th>新体操</th> <th>登山</th> <th>サッカー、男子ソフトボール、柔道</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="4">文化系</th> </tr> <tr> <th>美術</th> <th>文芸</th> <th>放送</th> <th>吹奏楽</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	全国大会出場部活動				体育系	新体操	登山	サッカー、男子ソフトボール、柔道					文化系				美術	文芸	放送	吹奏楽					A																				
全国大会出場部活動																																																			
体育系	新体操	登山	サッカー、男子ソフトボール、柔道																																																
文化系																																																			
美術	文芸	放送	吹奏楽																																																
3 グローバル教育の推進	- グローバル探究Iは、27年度の実績を基にPDC Aサイクルを回していく。 - グローバル探究IIでは、批判的思考と論理的思考に基づいた探究活動を進める。研究の枠組みを共通理解する必要がある。 - 学校の行事計画の中に、地域に対する貢献活動を編成するのは現状においては負担が大きい。今年度同様に、生徒会や家庭クラブ、生徒個々の自主的な活動に依拠せざるを得ない。 - 社会に対して自己を役立てたいと思う生徒が多い。これらの生徒の持つ志を大切に教育活動を行う。	1年	①グローバル探究Iへの積極的・協力的な参加 ②社会貢献活動や自己研鑽活動に取り組む生徒の割合30%以上 ③政治的教養として、社会の課題を見出し、協働的に追究し解決する態度を養う。	・ホームや学年を通じて、行事や清掃活動に積極的に参加するよう指導する。 ・G探Iのねらいを明確にし、学年団の共通理解を図る。 ・高大連携授業、外部事業への積極的参加を促す。	①グローバル探究Iでは、2学期以降の地域創生モデル案作成に向けての情報収集として、高知県の現状と課題の把握、ディスカッション技術の向上、企業の取組から成功要因の分析を行った。 ②ロードボランティアとして、校門前の植栽を行った。 ・2学期実施予定のユニクロ「届けよう、服のチカラ」プロジェクトの事前学習会を実施した。	①全体として素直でおとなしく、受け身の生徒が多いので、自ら行動する力が乏しい。	①上級生(2年生)としての意識付けを行う。 ・「現代社会」で取り組む。 ②放課後のボランティア活動への参加者が増える工夫を行う。	<table border="1"> <tr> <th colspan="5">問題発見・解決力に対する自己評価</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">H29</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> <tr> <td>グローバル探究の活動を通して、問題を見つけられる力が身に付いているか?</td> <td>肯定</td> <td>79.0</td> <td>80.4</td> <td>64.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>否定</td> <td>16.5</td> <td>14.5</td> <td>20.6</td> </tr> <tr> <td>グローバル探究の活動を通して、問題を解決する力が身に付いているか?</td> <td>肯定</td> <td>75.6</td> <td>76.8</td> <td>71.6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>否定</td> <td>19.3</td> <td>17.1</td> <td>23.4</td> </tr> </table> (「学校評価アンケート」より)	問題発見・解決力に対する自己評価							H29					1年	2年	3年	グローバル探究の活動を通して、問題を見つけられる力が身に付いているか?	肯定	79.0	80.4	64.0		否定	16.5	14.5	20.6	グローバル探究の活動を通して、問題を解決する力が身に付いているか?	肯定	75.6	76.8	71.6		否定	19.3	17.1	23.4	A	- 高知西高校の生徒は、自ら考えて、自ら行動するという一番上のステージに立っていると思う。 ・社会問題等に興味・関心を持ってもらうことは、保護者としても大いに嬉しいことである。	【グローバル探究と各教科との連携】学校全体として、もう一段深化したグローバル教育を推進するためには、G探I・II・IIIと各教科の指導を可能な限り融合する。 【SGHの取組と進路指導】G探におけるリサーチ活動が、推薦やAO入試という形で、生徒の進路希望と結びつく傾向が見られた。今後の進路指導の在り方を再検討する。					
		問題発見・解決力に対する自己評価																																																	
				H29																																															
		1年	2年	3年																																															
グローバル探究の活動を通して、問題を見つけられる力が身に付いているか?	肯定	79.0	80.4	64.0																																															
	否定	16.5	14.5	20.6																																															
グローバル探究の活動を通して、問題を解決する力が身に付いているか?	肯定	75.6	76.8	71.6																																															
	否定	19.3	17.1	23.4																																															
2年	①グローバル探究IIへの能動的・積極的な参加 ②社会貢献活動や自己研鑽活動に取り組む生徒の割合50%以上 ③政治的教養として、社会の諸課題について多面的・多角的に考察し、公正に判断する力を養う。	①グローバル教育部と連携し、生徒が能動的・積極的に参加できる環境と機会を提供、授業内容の充実を図る。 ②校内でのグローバル探究での各リサーチ活動や校外で実施されるボランティア活動などの情報提供を積極的に行い、参加を促す。 ③LHを活用したり、地歴・公民科との連携を図る。	「服のカプロジェクト」に参加し、近隣の幼稚園や保護者に協力いただき、段ボール箱34箱を収集することができた。ユニクロを通して難民キャンプに届けられる予定である。 ①各班で設定した世界の諸問題の解決のため、アクションプランを作成して、2学期の活動につながる情報を収集した。 ・論文構造の理解、問の立て方、根拠を意識させた取組、SDGsを理解するためのJICA講師招聘、仮テーマの設定から、夏季休業中にはアクションプランを作成して、大学教員に対してプレゼンで示した。	①課題解決の姿勢を将来につなげていく意識が低い生徒に対する指導が必要である。 ②教員の打ち合わせ会のあり方に課題がある。	①1年次の活動との継続性を高める工夫を行う。 ・1年間の活動成果モデルを年度当初に生徒に示し、完成・到達のイメージを持たせる。 ・授業時間内で終えることができる指導案を作成する。 ・生徒がWordやPowerPointの基本操作を習得した上で、タブレットを使用する活動を行う。	<table border="1"> <tr> <th colspan="6">社会貢献に対する意識</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="4">H29</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>H28</th> </tr> <tr> <td>今年度、自主的な社会貢献活動を行ったか?あるいはその活動を計画しているか?</td> <td>肯定</td> <td>41</td> <td>40.0</td> <td>41.4</td> <td>43.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>否定</td> <td>58.6</td> <td>59.9</td> <td>58.3</td> <td>57.0</td> </tr> <tr> <td>グローバル探究やウオーク・プランでの活動を通して、社会貢献の意識が高まっているか?</td> <td>肯定</td> <td>82.6</td> <td>84.4</td> <td>79.0</td> <td>85.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>否定</td> <td>13.8</td> <td>12.7</td> <td>16.9</td> <td>17.9</td> </tr> </table> (「学校評価アンケート」より)	社会貢献に対する意識								H29						1年	2年	3年	H28	今年度、自主的な社会貢献活動を行ったか?あるいはその活動を計画しているか?	肯定	41	40.0	41.4	43.0		否定	58.6	59.9	58.3	57.0	グローバル探究やウオーク・プランでの活動を通して、社会貢献の意識が高まっているか?	肯定	82.6	84.4	79.0	85.4		否定	13.8	12.7	16.9	17.9	B		
社会貢献に対する意識																																																			
		H29																																																	
		1年	2年	3年	H28																																														
今年度、自主的な社会貢献活動を行ったか?あるいはその活動を計画しているか?	肯定	41	40.0	41.4	43.0																																														
	否定	58.6	59.9	58.3	57.0																																														
グローバル探究やウオーク・プランでの活動を通して、社会貢献の意識が高まっているか?	肯定	82.6	84.4	79.0	85.4																																														
	否定	13.8	12.7	16.9	17.9																																														
3年	①社会貢献活動や自己研究に取り組む生徒の割合70%以上 ②政治的教養として、社会の課題を見出し、探究し解決する力を養う。	①グローバル探究IIIのリサーチペーパー作成。 ②生徒が積極的に行動できるように、情報を提供し、参加を促す。 ③公民科と図書室とが連携し、新聞などの読書習慣の定着を図る。	①学校生活アンケート「人の役に立つ仕事に就きたい」肯定的回答 5月94% 10月96% 「自分は役に立たない」否定的回答 5月73% 10月78%	・学んだことが行動力や振り返り、深化につながっていない場合が多い。 ・リサーチペーパー作成に十分な時間がない。	・面接をはじめ、各種指導を通して、あるべき状態に近づける。 ・3月をうまく活用するなど、3年間の取組全体を前倒しする。	<table border="1"> <tr> <th colspan="5">グローバル・マインド</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">H29</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> <tr> <td>将来留学したり、仕事で国際的に活躍したいか?</td> <td>肯定</td> <td>39.7</td> <td>33.9</td> <td>41.7</td> </tr> <tr> <td></td> <td>否定</td> <td>54.4</td> <td>59.4</td> <td>51.6</td> </tr> <tr> <td>将来にわたって国際的な視野でグローバルな地域課題を解決したいか?</td> <td>肯定</td> <td>42.9</td> <td>38.2</td> <td>40.8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>否定</td> <td>49.8</td> <td>52.2</td> <td>53.1</td> </tr> </table> (「学校評価アンケート」より)	グローバル・マインド							H29					1年	2年	3年	将来留学したり、仕事で国際的に活躍したいか?	肯定	39.7	33.9	41.7		否定	54.4	59.4	51.6	将来にわたって国際的な視野でグローバルな地域課題を解決したいか?	肯定	42.9	38.2	40.8		否定	49.8	52.2	53.1	C									
グローバル・マインド																																																			
		H29																																																	
		1年	2年	3年																																															
将来留学したり、仕事で国際的に活躍したいか?	肯定	39.7	33.9	41.7																																															
	否定	54.4	59.4	51.6																																															
将来にわたって国際的な視野でグローバルな地域課題を解決したいか?	肯定	42.9	38.2	40.8																																															
	否定	49.8	52.2	53.1																																															

項目	昨年度の課題	本年度の目標	目標達成のための手立て	1学期末評価	課題	対策	自己評価	学校関係者評価	今後の課題																																																																																
英語運用力の向上と国際交流活動の推進	・1・2年生全員が受検する体制にならない限り、目標達成は厳しいと考えられる。しかしながら、そうすると指導者の手が足りないという問題が生じる。如何に自律的に臨む生徒を育成するか、学校全体で考える必要がある。 ・この2年間、英語ディベート全国大会への出場が途絶えている。次年度は、県内唯一の英語科の復権を図りたい。 ・授業において、留学生が発表したり意見表明する機会を設けたい。	1年 ①英検準2級 普通科50%以上取得 英語科100%取得 英検2級 英語科20%以上取得 ②各種コンテスト入賞 ③将来にわたって国際的な視野でグローバルな地域課題を解決したいと考える生徒の割合30%以上	①生徒への情報の周知徹底と受検奨励を強化する。 ・2次試験対策を英語授業の年間計画に組み込む。 ②都道府県又は全国規模で実施されるスピーチコンテストやディベート大会等の情報提供や参加奨励、開催時期に合わせた適切な指導を行う。 ③実践的英語力を身につけるため、多読・多聴・多話・多書を用いてバランスよく4技能の伸長を図る。	①英検【2級】 英語科2名合格 【準2級】 英語科8名合格	①受検者が増え、個別指導が飽和状態となっている。一次試験に合格しても、二次試験に合格しない生徒の割合が増えている。	①全員受検を継続するとともに、一次試験でのライティング、リスニング、二次試験でのスピーキングの技能を伸ばす活動を授業に取り入れる。	英語検定取得状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> <th colspan="2">※上段は人数</th> </tr> <tr> <th>普通科</th> <th>英語科</th> <th>普通科</th> <th>英語科</th> <th>普通科</th> <th>英語科</th> <th>普通科</th> <th>英語科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>準1級</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>取得率%</td> <td>0</td> <td>2.5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.4</td> <td>2.5</td> <td>0.1</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>2級</td> <td>0</td> <td>15</td> <td>27</td> <td>26</td> <td>43</td> <td>38</td> <td>70</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>以上取得率%</td> <td>0</td> <td>40.0</td> <td>11.3</td> <td>63.4</td> <td>18.6</td> <td>97.5</td> <td>9.9</td> <td>66.9</td> </tr> <tr> <td>準2級</td> <td>161</td> <td>22</td> <td>164</td> <td>14</td> <td>89</td> <td>1</td> <td>414</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>以上取得率%</td> <td>67.1</td> <td>95.0</td> <td>79.6</td> <td>97.6</td> <td>56.4</td> <td>100</td> <td>57.9</td> <td>97.5</td> </tr> <tr> <td>生徒数</td> <td>240</td> <td>41</td> <td>240</td> <td>40</td> <td>235</td> <td>40</td> <td>715</td> <td>121</td> </tr> </tbody> </table> 全学年とも、昨年度に比べて取得率が上昇した。学校全体での声掛けの効果であると考えられる。1・2年生で2級や準1級に合格する生徒が増加したことは取組の成果と言える。3年生英語科においても、準1級を2名が取得、2級の取得率93.5%と過去最高の成果を出すことができた。設定目標には到達していないが、英検受検が普通のことであるという文化が強化された。		1年		2年		3年		※上段は人数		普通科	英語科	普通科	英語科	普通科	英語科	普通科	英語科	準1級	0	1	0	0	1	1	1	2	取得率%	0	2.5	0	0	0.4	2.5	0.1	1.7	2級	0	15	27	26	43	38	70	79	以上取得率%	0	40.0	11.3	63.4	18.6	97.5	9.9	66.9	準2級	161	22	164	14	89	1	414	37	以上取得率%	67.1	95.0	79.6	97.6	56.4	100	57.9	97.5	生徒数	240	41	240	40	235	40	715	121	B	
			1年		2年		3年		※上段は人数																																																																																
			普通科	英語科	普通科	英語科	普通科	英語科	普通科	英語科																																																																															
準1級	0	1	0	0	1	1	1	2																																																																																	
取得率%	0	2.5	0	0	0.4	2.5	0.1	1.7																																																																																	
2級	0	15	27	26	43	38	70	79																																																																																	
以上取得率%	0	40.0	11.3	63.4	18.6	97.5	9.9	66.9																																																																																	
準2級	161	22	164	14	89	1	414	37																																																																																	
以上取得率%	67.1	95.0	79.6	97.6	56.4	100	57.9	97.5																																																																																	
生徒数	240	41	240	40	235	40	715	121																																																																																	
2年	①英検準2級 普通科80%以上取得 英検2級 普通科10%以上取得 英語科50%以上取得 ②英語ディベート全国大会出場 ③将来にわたって国際的な視野でグローバルな地域課題を解決したいと考える生徒の割合50%以上	①英検合格等の目的達成を強く意識させる。 ・教科書を活用して2次対策を行い、合格につながる授業展開をする。 ②都道府県又は全国規模で実施されるスピーチコンテストやディベート大会等の情報提供や参加奨励、開催時期に合わせた適切な指導を行う。 ・授業との関連を持たせ、英語スピーチ・ディベートの技術力を向上させる。 ③設定された「食」に関するテーマに基づき、英語での探究授業、プレゼンテーションを行う。	①英検【準1級】 英語科1名受験し合格者なし 【2級】 普通科6名受験し1名合格 英語科5名受験し3名合格 【準2級】 普通科9名受験し7名合格	①受験者が3学期(第3回)に集中した。受検代金が級により異なるため、ホーム費で徴収してもなお、差し引き額の徴収の煩雑さなどの課題がある。 ③プレゼンテーションのテーマ・内容が高度であるため、調べた内容を限られた授業時間の中で英語で準備し発表するのに苦労している。	①英語の授業で取り組むとともに、英語科教員のみでなく、ホームでも全員受検・合格を目標に地道に声掛けをしていく。準2級は通過点であり、最終ゴールは2級の取得が目標であることを学年全体で周知する。 ③各テーマの内容を理解するために、発表者はプレゼン内容についての語彙リストを作成し提示する。	・高知県英語ディベート大会 参加2チーム (英1・2年生) ・高知県国際教育生徒発表会 個人の部優秀賞 (普2年生) ・高知県英語弁論大会 プリアード部門 参加2名 (英1年生) ・高知県英語弁論大会 即興部門 参加1名 (英1年生) ベストコミュニケーター賞1名 (英2年生) ・よさこいカップ(英語学習入門期ディベート大会) 3位 (普1年生) 準優勝 (普2年生) ・県立大学日本文化プレゼンテーションコンテスト 1位(英2年生) ・ジョン万次郎スピーチコンテスト 参加2名 (英1年生) ・「高知県地方創生アイデアコンテスト2017」 参加2グループ ・大阪大学「高校生国際問題を考える日」1年生8名 2年生26名 ・松山東高校「第2回中四国SGH高校生会議」参加2名(普2年生) ・「世界津波の日『高校生島サミットin沖縄』」 参加2名(英2年生) ・高知県主催「高校生伝える力選手権」 弁論部門 参加1名 オーラルプレゼン部門 審査員特別賞1グループ	B	・英語技能の習得は、学校の授業だけで十分ということではないので、家庭学習でも資格取得に向けた学習が必要である。 ・授業の中で英語でスピーチを行う等、たくさん英語を使う場面があることは、英検受検に大変効果的である。																																																																																	
3年	英検2級 普通科20%以上取得 英語科100%取得 英検準1級 3名取得	・英検合格等の目的達成を強く意識させる。 ・生徒への情報の周知徹底と受検奨励を強化する。 ・センター試験との共通点を示し、センター試験の学習をすると同時に、英検に対応する英語力を養う。	①英検【準1級】 普通科2名受験し合格者なし 英語科12名受験し1名合格 【2級】 普通科87名受験し21名合格 英語科17名受験し13名合格 【準2級】 普通科34名受験し15名合格 ・国際シンポジウムで、英語科、普通科の英語課題探究が英語で発表を行った。	・ライティングの指導に課題がある。 ・二次試験対策の時間確保、担当教員の負担減が課題である。	・第2回検定までに合格できるように、授業にライティングやインタビュー活動を取り入れる。 ・進路決定者には、第3回の受検を勧奨する。 ・一年次から平常の授業と外部試験や各種大会との関連を意識させ、計画的に積み上げていくことが必要である。	各種大会への積極的な参加がみられる。特に普通科生徒の参加の増加、世界サミット等の国際大会への参加等は、参加生徒のコミュニケーション能力や異文化理解を向上・深化させることのみならず、他生徒を含めた学校全体の文化形成に効果があると考えられる。 国際的な視点や国際的な活動といったグローバルマインドについては、学年を重ねるにつれて段階的に形成されていると評価できる。SGH事業を通してグローバル思考の更なる醸成を図りたい。	B	【英検全員受検】 ・授業での4技能バランスのとれた指導を一層徹底する。 ・より上級に挑戦するように生徒への声掛けに取り組み。 ・受検費の徴収方法の再検討。 【各種大会記録の活用】 各種大会に参加した生徒の活躍を、その他の生徒や次年度の指導積極的に生かす。 【卒業生の追跡】 本校で高まったグローバルマインドが、卒業後、どのように変容していくか卒業生の追跡を行う。																																																																																	

項目	昨年度の課題	本年度の目標	目標達成のための手だて	課題	対策	自己評価	学校関係者評価	今後の課題																					
5	学習環境整備 ・限られた予算の中で、優先事項を洗い出し適切に執行していく。 ・耐震工事が終了し、懸案であった南舎トイレの全面改修となった。次年度以降も、環境美化の維持に努めたい。 ・PDCAサイクルに基づき適切に執行していく。	①生徒の学習環境の整備・充実が常に図られている ②安心・安全な教育環境が整っている ③防災用品の充実・管理	①効率的な予算執行 ②工事情報の適切な連絡 ③備蓄品の使用期限を踏まえた適切な管理 ④机、椅子などの学習環境の定期的な確認	①1学期からできるだけ前倒して、予算を執行できている。 ②工事関係の必要な情報は、抜かりなく連絡できている。	①3月末にかけて、新校舎への備品搬入、教室の引越し作業をいかに順調に進めることができるか。 ②今後、既存校舎の工事が増えてくるので、それに伴う教室移動などをいかにスムーズに行うことができるか。	①②ともに、事前の計画に基づいて、関係業者並びに教職員との連絡調整を丁寧に行う。	【学校の環境整備】保護者 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H28</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学習や部活動のための環境整備がなされているか？</td> <td>肯定 63.1</td> <td>70.4</td> <td>72.1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>否定 31.2</td> <td>23.1</td> <td>21.3</td> </tr> </tbody> </table> (%) 保護者による学校評価アンケート結果によれば、学習や部活動のための環境整備についての肯定的な回答率が、3カ年連続で減少した。この結果は、今新校舎建設等に伴う工事等の影響と考えられる。工事業業者並びに教職員との連携を図り、騒音防止、引越しや備品搬入作業の効率化に向けて努力していく。		H29	H28	H27	学習や部活動のための環境整備がなされているか？	肯定 63.1	70.4	72.1		否定 31.2	23.1	21.3	B	・今後とも、学習環境の整備に努めてもらいたい。 【新校舎への引越し作業】 新校舎及び改築後旧校舎への備品搬入、引越し作業を効率的かつ安全に進める。								
	H29	H28	H27																										
学習や部活動のための環境整備がなされているか？	肯定 63.1	70.4	72.1																										
	否定 31.2	23.1	21.3																										
6	関係機関との連携・協力 ・「西高だより」をはじめ、「学年通信」、「SGH通信」とも高い評価が得られている。次年度も、一層の充実改善を図りたい。 ・協力を惜しまないPTA役員とともに、より良いPTA総会の在り方を考えたい。 ・6月の中学校訪問に向けて、説明資料や配布資料の編纂を行うが、機会があれば中学生のニーズを探索してみたい。	①情報発信の拡充 ②PTA総会への保護者参加率の向上 ③中学校の生徒・教員及び地域住民が西高のよさを知っている	①「西高だより」の充実 ②校門前掲示板の活用 ③SGH通信の充実 ④来てよかったPTA総会参加率40%以上 ⑤中高連絡会および体験入学を開催して、中学生・保護者・中学校関係者に西高校を理解してもらおう。 ⑥海外からの留学生の受入体制を整える。	①②③「西高だより」、掲示板、SGH通信(1～3号)により、効果的に情報発信ができています。 ④PTA総会等参加率 65% ⑤中高連絡会では42校からの参加が得られた(昨年度は45校)。 ⑥6月にホスト登録説明会を実施するとともに、香港よりルター校の生徒10名を受け入れた。	③SGH通信の発行スピードが鈍化している。 ⑥留学生のためのホスト家族を見つけるのが非常に難しい。	①SGH通信は月に1号のペースで発行する。 ⑥海外研修などに参加する生徒には、ホスト家族をしていただくことを原則とする。	【「西高だより」の閲読頻度】保護者 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H28</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>毎回読んでいる</td> <td>43.7</td> <td>42.2</td> <td>43.0</td> </tr> <tr> <td>折に触れて読んでいる</td> <td>44.0</td> <td>47.1</td> <td>42.7</td> </tr> <tr> <td>読んでいない</td> <td>9.0</td> <td>8.0</td> <td>11.3</td> </tr> <tr> <td>「西高だより」そのものを知らない</td> <td>3.4</td> <td>2.7</td> <td>3.0</td> </tr> </tbody> </table> (%) 「西高だより」の定期発行の他、SGH通信を15号まで発行した。SGH事業の取組については、各種メディアを通しての発信を行っており、学校案内の一手段となっている。「西高だより」については、「毎回」あるいは「折に触れて」読んでくださっている保護者が8割以上いるので、情報発信については一定の評価ができる。		H29	H28	H27	毎回読んでいる	43.7	42.2	43.0	折に触れて読んでいる	44.0	47.1	42.7	読んでいない	9.0	8.0	11.3	「西高だより」そのものを知らない	3.4	2.7	3.0	A	・国際中学校と西高との連携については、部活動等を通じた生徒の交流や連携がまずは進む可能性が大きいと思われる。 【より良い連携のために】 ・正確な情報発信、留学生のホスト確保などについて、PTA、国際交流推進会、校友会と効果的な連携を行う。 ・高知国際中学校との連携。
	H29	H28	H27																										
毎回読んでいる	43.7	42.2	43.0																										
折に触れて読んでいる	44.0	47.1	42.7																										
読んでいない	9.0	8.0	11.3																										
「西高だより」そのものを知らない	3.4	2.7	3.0																										
7	教育振興 ・SGH事業が滞りなく進む体制を整えとともに、生徒がよりよい探究成果を出すことができるよう条件整備を行う。さらに、大学の研究者と連携して評価の研究を行う。 ・IB教育については、推進チームを編成しカリキュラム開発を中心に進めていく。毎月、週休日を利用して小学生やその保護者等を啓発する研修会等を企画したい。	①SGH事業の進捗管理 ②IBコース設置に向けたカリキュラム研究及び広報活動	①G探I・II・IIIの探究授業研究チームで授業研究を実施し、その都度振り返りを行い、目標達成に向けて取り組む。 ②H30年度の開校、MYPの授業のスタートに必要な準備を整える。 ・7月以降、学校主催の新設校学校説明会を定期的に開催する。 ・8月にIB公式ワークショップを開催する。	①1・2年の学年団への周知会は放課後、定期的に行っている。 ②6月末までに中1ユニットプランナーを集約した。 ・7月22日に学校説明会を実施。約200組の参加。(より具体的に高知国際中学校の受験を考えている層が集まっている) ・8月27日の体験セミナー開催。74組の参加。	①探究授業研究チームメンバーの空き時間が一致せず、フルメンバーでの開催が難しい状況にある。 ②授業と準備の同時進行。 ・DP校認定に向けた準備。	①細かな決定事項については、管理職と学年主任が空いている時間を使用し、協議のうえ決定していく。 ②公開授業やオープンスクールを実施して、次年度以降に入学を希望する児童・保護者への説明の場を設ける。 ・IB教育専門官を講師に招聘する。	①グローバル探究I・IIの担任会、授業検討チーム会を火曜日の放課後、定例会として設定し、事前検討を図ることができた。 ②制服、組織、教務内規などの整備が完了するとともに、中1全教科のユニットプランナーを完成することができた。 【SGH活動】保護者 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SGH活動は充実しているか？</td> <td>肯定 82.6</td> <td>78.3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>否定 17.4</td> <td>21.7</td> </tr> </tbody> </table> (%) 【IB教育への期待】保護者 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>IB教育についてどの程度期待しているか？</td> <td>肯定 80.0</td> <td>78.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>否定 20.0</td> <td>21.6</td> </tr> </tbody> </table> (%) ・SGH事業の取組を通して、グローバル・リーダーの育成が図られていると思われる。高知県グローバル教育推進委員会やSGH運営指導委員会において一定の評価が得られた。また、リサーチ・ペーパー作成に関する指導・助言等もいただくことができた。 ・IB教育の研究開発については、MYPのユニットプランナーが作成できた。 ・MYPの申請準備ができた。 ・保護者からの学校評価アンケート結果は、SGH事業やIB教育への期待の高さを物語っていると考えられる。次年度も充実した取組を継続したい。		H29	H28	SGH活動は充実しているか？	肯定 82.6	78.3		否定 17.4	21.7		H29	H28	IB教育についてどの程度期待しているか？	肯定 80.0	78.4		否定 20.0	21.6	A	・高知西高校でのSGH事業及び国際中学校でのIB教育は関係性が高いので、これからも高知県の教育を牽引してほしい。 【持続可能なSGH事業のために】 これまでの3年間のSGH事業を振り返るとともに、成果・課題をまとめた上で、5年間の指定終了後の事業の在り方について検討する。 【MYPの確立とDPの申請準備のために】 MYP中2・中3のユニットプランナーの作成とDPの申請準備。		
	H29	H28																											
SGH活動は充実しているか？	肯定 82.6	78.3																											
	否定 17.4	21.7																											
	H29	H28																											
IB教育についてどの程度期待しているか？	肯定 80.0	78.4																											
	否定 20.0	21.6																											